

## 平成28年度 外国人特別研究員(一般・第2回) 採用者一覧

※通知文書は順次発送いたします。8月中旬までに届かない場合は、日本学術振興会人物交流課までご連絡ください。

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
LIN Luqing 中国	松永 茂樹 北大・教授	化学系薬学	キラルアニオン戦略に基づくアジリジンC-H結合の不斉アリル化と天然物合成への応用	2016/10/01～2018/09/30 (24か月間)
WONG Chin Piow マレーシア	阿部 郁朗 東大・教授	天然資源系薬学	霊芝メロテルペノイド薬用有効成分の生合成研究	2016/09/01～2018/08/31 (24か月間)
AWOUAFACK Maurice Ducret カメルーン	森田 洋行 富山大・教授	天然資源系薬学	カメルーン産薬用植物の抗菌活性成分に関する研究	2016/09/01～2018/08/31 (24か月間)
YIN Yi-Zhen 中国	菅 裕明 東大・教授	創薬化学	中性子捕捉療法を指向したホウ素含有環状ペプチドの開発	2016/09/01～2018/08/31 (24か月間)
RENTIER Cedric フランス	林 良雄 東京薬大・教授	創薬化学	筋萎縮性疾患克服をめざしたマイオスタチン阻害ペプチドの創製研究	2016/09/01～2018/08/31 (24か月間)
LIU An-An 中国	楠見 明弘 京大・教授	医化学一般	アクチンと膜ナドメインの協働による炭疽菌毒素の細胞侵入:1分子観察による解明	2016/09/01～2018/08/31 (24か月間)
COSSU Davide イタリア	横山 和正 順天堂大・講師	細菌学(含真菌学)	多発性硬化症発症における遺伝子環境因子の役割及び国際比較	2016/09/01～2018/08/31 (24か月間)
WANG I-Hsuan 台湾	河岡 義裕 東大・教授	ウイルス学	インフルエンザウイルスのゲノムパッケージング機構の解明	2016/09/01～2018/08/31 (24か月間)
PARK Sang-A 韓国	小嶋 聡一 理研・特別ユニットリーダー	消化器内科学	肝炎/肝線維化/肝癌の病態変化をモニターする新規バイオマーカー兼治療標的の同定	2016/09/01～2018/08/31 (24か月間)
CARMEAN Christopher Michael 米国	清野 進 神戸大・特命教授	代謝学	ヒ素による糖代謝異常における膵 $\alpha$ 細胞の役割に関する研究	2016/09/01～2018/08/31 (24か月間)
SHABEESH BALAN インド	吉川 武男 理研・チームリーダー	精神神経科学	感覚情報フィルター機能の遺伝基盤の解明:精神疾患病理との関連	2016/09/01～2018/08/31 (24か月間)
ARYAL Bibek ネパール	井本 浩 鹿児島大・教授	消化器外科学	血小板内在性VEGF-Aを分子標的とする新規大腸癌治療の臨床及び分子生物学的研究	2016/11/01～2017/10/31 (12か月間)